

報道関係者各位

アイディール・リーダーズ株式会社 ソーシャルイノベーションに取り組む 9 団体に寄付

アイディール・リーダーズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役 CEO 永井 恒男)は、2024 年度も NPO など 9 団体に寄付をいたしましたのでお知らせします。アイディール・リーダーズは、パーパスである「人と社会を大切にすることを増やす」の実現に向けた活動の一環として、これまでも毎年、寄付活動を続けています。



■寄付背景

「人と社会を大切にすることを増やす」というパーパスを掲げるアイディール・リーダーズは、コンサルティングの提供だけでなく、イノベーションの創出に貢献するため、創業から毎年欠かさず年間売上の1%を目安にソーシャルイノベーションに取り組む団体に対して寄付を続けています。社会課題の解決が社会にイノベーションをもたらし、それが平和につながると確信し今後も支援を続けてまいります。

■2024 年度の寄付報告

今年度は、社会課題によって困難を抱える子ども・若者への支援に加え、こうした課題の解決に取り組む団体や、ダイバーシティや世界平和の実現を目指す団体に対しても支援を行いました。

2024 年度は以下の9団体を支援させていただきました。

団体名	寄付額
認定 NPO 法人 LivEQuality HUB	¥500,000
認定特定非営利活動法人 キープ・ママ・スマイリング	
特定非営利活動法人 Reach Alternatives (REALs)	
特定非営利活動法人 ACE	
認定 NPO 法人 STORIA	
特定非営利活動法人フローレンス	
特定非営利活動法人あいあい	
認定 NPO 法人あっちこっち	
公益財団法人岩城留学生奨学会	¥300,000

■団体の紹介

認定 NPO 法人 LivEQuality HUB

<https://livequality.co.jp/hub>

LivEQuality HUB では、DV などにより住まいを失ったシングルマザーとその子どもたちに「安心安全な住まいと繋がり」を届けています。仕事と育児を両立しやすい、アクセスのよい住まいを低い価格で提供。入居後は地域の様々な地域資源に繋いでいくことで、様々な人たちと関わりながら生活できる環境を整え、自立に向けて伴走型支援を行っています。設立から約 3 年、相談件数は年々増加傾向にあり、今までに 500 件近い相談を受け、27 世帯 66 名の母子に住まいを提供しました。いただいたご寄付をもとに制度の狭間に陥っている母子の支援を進めるとともに、この「住まいと繋がり」モデルを全国に広げていくためにチーム一丸となって進んでまいります。(認定 NPO 法人 LivEQuality HUB 代表理事 岡本 拓也)

認定特定非営利活動法人 キープ・ママ・スマイリング

<https://momsmile.jp/>

キープ・ママ・スマイリングは、「入院中の子どもと付き添う親、家族、小児病棟のみんなが笑顔でいられる社会」を目指して活動しています。現在、多くの小児病棟では、付き添う家族の生活環境が十分に整っておらず、食事や睡眠もままならない状況が続いています。当団体はこうした家族を支えるため、美味しい食事や「付き添い生活応援パック」を全国の病室まで届けています。また、調査・提言活動を通じて、付き添い環境の改善にも尽力しています。私たちは、子どもが望むときに親といつでも一緒に過ごせる入院環境と、親が安心して「付き添える・任せられる」ことが保障された環境の実現に取り組んでいます。設立以来、累計約 2 万人の付き添い家族に支援を届けてきました。皆さまのご支援を大切に活用し、これからも活動を続けてまいります。(認定 NPO 法人キープ・ママ・スマイリング 理事長 光原ゆき)

特定非営利活動法人 Reach Alternatives (REALs)

<https://reals.org/>

アイディール・リーダーズ様からは継続的なご支援を頂いており、紛争地の人々とスタッフ一同の活動の励みになっています。リアルズは、中東・アフリカ・アジアで紛争や暴力、テロを未然に防ぐために活動する日本発の国際 NGO です。「争いが起こる前に防ぐ」「争いが起きてしまった地域では再発を防ぐ」ことを目指し、現地の女性や若者、避難民を平和の担い手として育成するほか、現地コミュニティで育成した人材、市民団体、行政、警察が主体的に連携し、周囲の紛争を持続的に解決し平和を築く仕組みを地域に根付かせています。争いを未然に防ぐことは、被害を抑えるだけでなく、長期的には社会の安定や経済発展にもつながります。ご支援のおかげで、紛争地で育成された人々は自らの社会を変える術を得て、その争い予防の担い手となった人々を見た子供や若者たちが暴力から抜け出し平和を築く役割を自分も果たしたいと思うきっかけにもなっています。今回のご支援にも深く感謝申し上げます。(認定 NPO 法人 Reach Alternatives (REALs・リアルズ) 理事長 瀬谷 ルミ子)

特定非営利活動法人 ACE

<https://acejapan.org/>

ACE(エース)は、児童労働のない、子どもの権利が守られた世界を実現するために活動する NGO です。世界の子ども 10 人に 1 人(1 億 6000 万人)が、働くために学校に行けず、けがや病気の危険にさらされています。子どもの権利を奪うこの児童労働問題に対し、ガーナのカカオ生産地で子どもや家族、コミュニティへの支援を行いながら、児童労働を生まない社会構造をめざして企業・政府とも協働しています。これまでの取り組みが評価され、2023 年には第6回ジャパン SDGs アワードにて SDGs 推進本部長(内閣総理大臣)賞を受賞しました。近年は日本での子どもの権利の普及にも取り組んでいます。(認定 NPO 法人 ACE 代表 岩附 由香)

認定 NPO 法人 STORIA

<https://www.storia.or.jp/>

認定 NPO 法人 STORIA は、ひとり親などで様々な困難の中にいる親御さんと子どもたちが自分らしく生きられ、幸せになることを心から願い、活動しています。私たちのパーパスは、「人は存在しているだけで価値があり、素晴らしい可能性を持って生まれてきている」ということを体現することです。STORIA では子どもたちにはありのままに自分らしくいられるサードプレイス事業を、親御さんには願いに寄り添う相談事業を行っています。「愛情が循環する未来へ」をビジョンに掲げ、今後も、親御さんや子どもたちに『愛ある関係性』や『繋がり』を築いていきたいと思っています。この度のあたたかなご支援に心から感謝いたします。愛情が循環する未来をともに歩んでいただけたら、心より嬉しく思います。

(認定 NPO 法人 STORIA 代表理事 佐々木 綾子)

特定非営利活動法人フローレンス

<https://florence.or.jp/>

フローレンスは日本のこども・子育て領域に関わる課題解決と価値創造に取り組む、国内最大規模の認定NPO法人です。日本初の共済型・訪問型病児保育事業で2004年に設立し、こどもの虐待、こどもの貧困、障害児家庭の支援不足、親子の孤立の課題を解決するため、多様な保育事業を運営するほか、全国で「こども宅食」「おやこよりそいチャット」「にんしん相談」「赤ちゃん縁組」などの福祉事業と支援活動、政策提言を行っています。この度は温かいご支援を誠にありがとうございます。いただいたご支援は、日本のこども・親子の笑顔のために大切に活用させていただきます。

(認定NPO法人フローレンス 代表理事 赤坂 緑)

特定非営利活動法人あいアイ

<https://ai-ai-art.jp/>

私たち「あいアイ」は「年齢、性別、国籍、そして障害の有無を問わず創造活動し、その成果を障害者の自立の一助とする」をスローガンに、障害者がアートを通じて精神的、経済的に自立して行ける環境を作ることを目的に活動しています。現在川越市にアウトサイダーアート「あいアイ美術館」東京都北区に「あいアイ工房(就労継続支援B型事業所)」今後とも皆様とともに「アウトサイダーアートが開花する」をキーワードに持続可能な障害者の自立への歩みをサポートしていければ幸いです。よろしく願い申し上げます。(認定NPO法人あいアイ・理事 林 千恵子)

認定NPO法人あっちこっち

<https://acchicocchi.com/>

認定NPO法人あっちこっちは、アーティストと地域社会をつなぎ、芸術を通じた社会貢献活動を展開するアート団体です。この度は活動にご支援下さり心より御礼申し上げます。私たちの活動は東日本大震災の被災地支援から始まり、ボランティアセンター等で300回程、手作りのお菓子と淹れたての珈琲、そしてアーティストたちと楽しい時間を過ごすカフェ・コンサートを主宰してきました。そこでの出会いと繋がりが生まれた経験が活動の力になっています。現在クラシック音楽家、美術家、ダンサーなど、現在70名以上の才能ある芸術家が登録しています。「被災地支援」に始まり「子ども食堂とアート体験」「こどもホスピス芸術学校」「学校でのアウトリーチ」「国際交流」「若手アーティスト人材育成」「こどものためのワークショップ」等7つの事業を行っています。芸術は時として難しく感じられがちですが、実は決まりごとや絶対的な評価基準が少なく、むしろ緩やかなつながりを作りやすい特徴があります。病気や様々な理由で新しいことを諦めている方も、ぜひ私たちの活動に参加していただきたいです。子どもから大人まで、良い芸術体験をすることは人生を豊かにすると信じています。

(認定NPO法人あっちこっち 理事長 厚地 美香子)

公益財団法人岩城留学生奨学会

<https://iwakizaidan.org/>

公益財団法人岩城留学生奨学会は1985年3月に設立され、アジア諸国から日本の大学に医学・薬学・化学等の勉学・研究のために留学する学生に対し奨学援助を行ってまいりました。設立以来奨学金を給付した人数は140名を超えております。また当財団では、令和6年能登半島地震に伴い被災した学生に奨学援助を行うことといたしました。能登半島地震で罹災した高校生・大学生等が学業に専念できるような支援を行い、いずれ能登復興の担い手となることを期待しております。この度、アイディール・リーダーズ株式会社様より、当財団へのご寄付を頂きました。ご厚意に心より感謝すると共に、当財団は今後とも日本とアジア諸国との技術の架け橋となり、災害の多い日本における未来の灯になることに尽力することをお誓い申し上げます。

(理事長:岩城 慶太郎)

■アイディール・リーダーズ株式会社について

2015年の創業以来、「人と社会を大切にする会社を増やす」というパーパスのもとに、数多くの企業や経営者の皆様にエグゼクティブ・コーチングや、パーパスに関するコンサルティング、組織文化変革/DE&Iコンサルティング等を提供し続けてきました。

【エグゼクティブ・コーチング】

経営者の意思決定や行動の質の向上をサポートするサービス。コーチングセッションを通じて、経営者自らが答えを見つけることを支援します。＜業界例＞化学、医薬、エンタメ、非鉄金属、不動産、外食、サービス、ガラス・土石製品、ベンチャーキャピタル、インターネットサービス、消費財、卸売、半導体、電子、精密機器、食品など。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/executive-coaching/>

【パーパス・マネジメント・コンサルティング】

クライアント企業の真の存在意義の明確化と、その実現をサポートするコンサルティングサービス。組織の Purpose・ビジョンの構築/展開、経営・事業チームの合意形成支援、組織風土の変革支援、中期経営計画・戦略策定/実行支援、次世代リーダー育成、リーダーシップ開発、人材育成など。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/purpose-management/>

【パーパス・ワークショップ】

私たちは、一人ひとりが自身のパーパス(存在意義)を見つけることこそ、社員が主体的・自律的に働く上で鍵となると考えています。Purpose Workshopでは、ペアインタビューをはじめとする多様なワークを通じて、個々人のパーパスを明確にします。エンゲージメント低下や離職率の高まり、キャリア形成支援などに課題感をお持ちの人事部・経営企画部の方に導入をお勧めしているワークショップです。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/purpose-workshop/>

【ダイバーシティ&インクルージョン】

様々な文化的背景を持った多様な社員が、違いを力にして協働していくため、アセスメントやコーチング、ワークショップを組み合わせて最適なプログラムをご提供いたします。日本人と外国人、男性と女性、管理職と若手社員などの違いを乗り越え、多様性を活かして協働し、実務において高いパフォーマンスを出すためのプログラムです。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/diversity-and-inclusion/>

【グローバルリーダーシップ開発】

グローバルに事業を展開されている企業様に向け、アセスメントとコーチング、集合ワークショップなどを用いながらグローバルリーダーの育成に伴走いたします。客観的なアセスメントをもとに対象者の方の(cultural intelligence)を高めるアプローチ(コーチングやワークショップなど)を組み合わせることで効果的に異なる文化的背景を持つ方々との協働方法を学び、組織全体に広げていくアプローチが可能です。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/>

【組織文化変革プログラム】

企業変革において組織文化の重要性は高まっています。ホフステード“組織文化診断によって組織文化の As is”“(現状)を知り、To be”(理想)を定めるソリューションによって企業変革のご支援をします。

<https://ideal-leaders.co.jp/service/>

■アイディール・リーダーズ 関連書籍

『パーパス・マネジメント』社員の幸せを大切に作る経営

著者 丹羽真理 | 2018年9月1日初版発行

パーパスに基づく幸せな組織づくりの重要性とノウハウが詰まった一冊。幸福度が高い人ほど、生産性や創造性が高く、会社や業績に大きく貢献することができます。社員の幸福度を上げる取り組みは、会社の発展のために必要不可欠です。本書では、「仕事における幸せ」に着目した経営・組織運営について解説すると共に、CHO(Chief Happiness Officer)という社員の幸せをデザインする経営職や役割についても紹介しています。



『経営戦略としての異文化適応力 ホフステードの6次元モデル実践的活用法』

著者 宮森千嘉子・宮林隆吉 | 2019年3月20日初版発行

国民文化・組織文化研究の世界的権威が生み出したフレームワークによる多様性マネジメントの実践書。組織心理学・人類学の教授で、「文化と経営の父」と呼ばれるハールト・ホフステード博士が考案した「6次元モデル」は異文化間だけでなく、多様な国籍や性格の人材間コミュニケーションの問題を解決するフレームワークです。本書では、職場でコミュニケーション問題を抱えている経営者・管理職の方を対象に、「ホフステードの6次元モデル」を用いながら、その対応策を紹介します。



『会社の問題発見、課題設定、問題解決』

著者 永井恒男・齋藤健太 | 2019年10月21日初版発行

経営者は、ビジョンを掲げる存在。そして実際の現場では、問題発見、課題設定、問題解決のプロセスをOKR型で繰り返し、ダイナミックかつ地道に組織を動かしていく企業が増えました。その際に欠かせないのが、人と組織を成長させ、駆動し続けることができる、力強いビジョンです。本書では、永井が携わった仕事の中から、ビジョンによって組織を変革した製造業やIT企業の事例を紹介し、経営陣の内発的動機と現場の内発的動機をポジティブに相互作用させる組織マネジメント手法を解説。



『パーパス・ドリブンな組織のつくり方 発見・共鳴・実装で会社を変える』

著者 永井 恒男・後藤 照典 | 2021年12月30日初版発行

パーパスに基づく経営を実践していくために必要なエッセンスが詰まった一冊。パーパスとはなにか、なぜパーパスが今必要とされているかを紹介した上で、パーパスに基づいた経営(=「パーパス・ドリブン・経営」)の考え方を解説します。そして、パーパス・ドリブン・経営に必要な「発見・共鳴・実装」という3つのステップを詳しく解説していきます。NEC、日産自動車、ベネッセ、ADK、ぐるなび、LIXIL など、20社以上の日本企業の経営トップやリーダーの皆さまに独自インタビューを実施。ここでしか読むことのできない事例を具体的に掲載しています。



【会社概要】

会社名: Ideal Leaders(アイディール・リーダーズ株式会社)

代表取締役: 永井恒男

所在地: 東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸本ビルヂング 6F

設立: 2015年4月

URL: <https://ideal-leaders.co.jp/>

事業内容:

エグゼクティブ・コーチング／経営コンサルティング(エグゼクティブ・コーチング、パーパス・マネジメント・コンサルティング): 組織の Purpose・ビジョン構築、展開／経営・事業チームの合意形成支援／組織文化変革プログラム／中長期経営計画・戦略策定、実行支援／次世代リーダー育成／リーダーシップ開発、人材育成／グローバルリーダーシップ開発／ダイバーシティ&インクルージョン／ウェルビーイングプログラム／lon1 プログラム等

【報道関係者様 お問い合わせ先】

アイディール・リーダーズ株式会社 後藤 照典 (ごとう あきのり)

東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸本ビルヂング 6F

TEL: 080-7602-4234 / MAIL: info@ideal-leaders.co.jp

お問い合わせ: <https://ideal-leaders.co.jp/contact>